

日本環境学会 第39回 研究発表会

開催案内・研究発表募集要領

2013年度の日本環境学会第39回研究発表会（通称・東広島大会，実行委員長：佐藤 高晴）を下記の要領で行います。多くの方々の参加をお待ちしております。

1. 開催日程：2013年6月15日（土）・16日（日）・17日（月）

2. 会場：広島大学東広島キャンパス

〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号（教育学部）

会場アクセス <http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/higashihiroshima/>

JR山陽本線「西条駅」から広島大学行きバス（280円）約20分広大北口下車

山陽新幹線「東広島駅」からタクシー（約1600円）約14分

3. 費用

参加費（予稿集代を含む）：一般会員 4,500円，院生会員 3,500円，

予稿集代：1,500円

懇親会費：一般会員 5,000円，院生・学生 3,000円（6月15日（土）開催）

参加費（会員）には予稿集代が含まれます。同封の振替払込用紙にて**5月2日（水）**までにお支払いください（払込料金をご負担願います）。

事前払込みにご協力いただいた会員に限り参加費を 500円割引いたします（一般会員 4,000円，院生会員 3,000円）。なお，領収書をご希望の方は大会当日にお申し出ください。

「予稿集」は同封した振込用紙による大会参加費の事前申し込み数＋若干数の印刷にとどめます。大会参加の事前申込がなく当日に参加申込の方は，予稿集の入手ができない場合があることをご了承ください。大会に参加される方は必ず同封した振込用紙で5月2日までに，参加申込を行っていただくことを要望いたします。

昼食弁当代：15日（土）は，学内の1つの食堂が営業していますが，16日（日）は営業していません。大学周辺にも少数ながら食堂があります。コンビニ，弁当屋などもありますが，あまり便利ではありません。希望者は参加費等とともに振込をお願いします。15，16日ともに一食（お茶付きで）700円です。

4. 宿泊

大学内に2カ所の宿泊施設があります。その他，大学のすぐ近くに1軒，西条駅の近くに数軒のホテルがあります。大学内の宿泊施設（学生会館，山中会館）に宿泊希望の方は，

研究発表申込時にお申し込み下さい。食事は付いていません。学士会館(シングル 17 室, 3,800 円/室), 山中会館(シングル 14 室, 1,800 円/室)について, 先着順で受け付け, 宿泊して頂ける方には連絡します。その後, お振り込み下さい。なお, 山中会館は, 学生(院生)優先で受け付けます。その他のホテルについては, 各自で手配をお願いします。

5. 研究発表・エキスカージョン申し込み【**申し込み期限：2013年3月31日(土)厳守**】

研究発表をご希望の方は, 下記の記載事項を事務局宛に送付・送信してください。

なお, 予稿集原稿の著作権及び電子的形態による利用も含めた包括的な著作権は原則として日本環境学会に帰属するものとします。ただし, 著者自身が自著の原稿を複製, 翻案等の形で利用することは差し支えありません。(上記の著作権に関する記述は予稿集を日本環境学会の Web サイトに載せるためのものです。したがって, 発表者が発表内容を論文や著書としてまとめたり講義の中で使用することを制限するものではありません)。

- ・一般研究報告の発表時間は, 発表 12 分, 質疑応答 3 分の計 15 分です。
- ・研究発表を行うには, 原則として研究発表(口頭・ポスター)者が日本環境学会会員であることが必要です。会員でない場合は, 入会手続きをお願いいたします。
- ・研究発表申し込みは, 電子メールのみで受け付けます。メールの件名を「環境学会発表申し込み(所属・氏名)」とし, 下記 ~ の事項をメール本文に記載して送信してください。事務局で受信した後確認のメールを返信いたします。返信がない場合は, お手数ですが再度ご連絡をお願いいたします。

【記載事項】

研究発表者氏名・所属(連名で発表する場合, 口頭・ポスター発表者の前に 印)

発表題目

連絡責任者氏名・連絡先(郵便番号, 住所, 電話番号, 電子メールアドレス)

研究発表の要旨(50~100字)

発表を希望するセクション(番号を明記)

発表セクションは下記よりお選びください。申し込みの状況により, セクションの新設・統合を含めた変更を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 地球環境・エネルギー問題 | 2. 大気汚染問題 |
| 3. 土壌・水質汚染問題 | 4. 廃棄物・都市問題 |
| 5. 生態系・動植物への影響 | 6. 環境経済・環境政策 |
| 7. 環境教育・環境哲学 | 8. 自由論題 |

発表の方法(番号を明記)

1. 口頭発表

2. ポスター発表（15日・16日の2日間掲示）

3. ポスター発表（16日のみの掲示）

4. 口頭・ポスターいずれの発表でも可

同一の題目で口頭発表とポスター発表との重複はできませんので、ご注意ください。
会場の都合、あるいは発表時間の都合により発表の方法を変更していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

ポスターの掲示は2日間を基本としますが、16日のみも可能です（15日のみは不可）。
16日の午後に発表コア時間をとりますので、発表者はその時間掲示場での待機をお願いします。詳しい時間帯、掲示スペースについては改めてご案内いたします。
ポスター発表の場合にも予稿集原稿を提出願います。

口頭発表の場合、使用する機材（番号を明記）

1. パワーポイントを使用

2. なし（予稿集、配布資料）

パワーポイントを使用される場合、ファイル（会場の機材はWindows用MS Office PowerPoint 2007, 2010が混在しています。このため、ファイル形式は2010よりも2007でメモリースティックへ保存・準備された方がよろしいかと思われます）を当日ご用意いただき、発表するセッションの開始60分前まで（その日最初のセッションの場合は30分前まで）に受付で係りの者にお渡しください。

エクスカーションへの参加

1. 参加する（「地域の小水力発電関係施設見学と酒造組合などの環境を守る取り組み」）

2. 参加しない

エクスカーションのみ参加の方は、 から の代わりに、氏名・所属、連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）をお送りください。

大学宿泊施設に宿泊を希望の方は、以下のように、ご希望の施設と日、宿泊数を明記してお申し込みください。

「（学士会館、山中会館）に（14日晚、15日晚、16日晚）の（1, 2, 3）泊宿泊を申し込みます。」

*

電子メール送信先：jaes@hiroshima-u.ac.jp

subject は「環境学会発表申し込み（所属・氏名）」でお願いします

6. シンポジウム・エクスカーション

シンポジウム第1部：「再生可能エネルギーが拓く地域の未来」

2013年6月15日(土)午後 開催

シンポジウム第2部:「持続可能な社会に向けて,地域における大学の役割を考える」

2013年6月16日(日)午後 開催

エクスカーション:「地域の小水力発電関係施設と酒造組合などの環境を守る取り組みの見学」

2013年6月17日(月)開催します。

集合:2013年6月17日(月)午前8時20分(予定),HAKUWA ホテルロタリー集合,先着40人程度まで。バス代として1人4,000円を当日いただきます(昼食代は実費)。

遠方へ帰宅する方もいらっしゃるため,午後4時40分から午後5時ごろに西条駅,東広島駅,HAKUWA ホテルロタリーでの解散を予定しています。詳細は参加予定者に改めて連絡します。

7. 予稿集原稿の作成と送付

予稿集原稿は電子メールにて提出をお願いします。締め切りは**2013年4月21日(土)**必着です。原稿様式は後ほど,研究発表を申し込まれた方にメールにてお知らせいたします。

8. 大会実行委員会の連絡先

以上の件についてご不明な点などがありましたら,大会実行委員会までお問い合わせください。

日本環境学会 第39回 大会実行委員会

実行委員長:佐藤 高晴,

事務局:市川 浩,大西 康史,小倉 亜紗美,佐久川 弘,塩飽 敏史,竹田 一彦,土井 美枝子,松村 幸彦

〒739-8521 東広島市鏡山 1-7-1

広島大学 総合科学研究科 佐藤 高晴 宛

TEL:082-424-6520, FAX:082-424-0758(事務室)

E-mail:jaes@hiroshima-u.ac.jp